

1. 普及啓発活動・環境教育

- 1) 行事開催 : <新>ふるさと海辺フォーラム (6月末~7月中旬)
<新>海辺の自然塾
自然観察会 (6月・9月)
こども自然教室 (夏休み期間、8月~9月、10月)
- 2) 展示 : 自然情報発信、企画展示、<新>クラフトコーナーの充実
- 3) 情報発信 : 機関誌「はまぼうふう」の発行 (4回/年) パネル展示、HP等
- 4) 環境教育 : 学校の授業への講師派遣、現地自然学習案内等
- 5) 意識普及 : 団体見学の案内、海浜植物の種子配布、市街地の公園での海浜植物花壇整備 (花川南、紅南)

2. 保全施策

- 1) 監視 : 保護地区の監視
- 2) 一般海岸・海岸保全区域の保全 : 植生保護柵の維持管理 (センター、札幌土木現業所との分担)
- 3) <新>通称シップ原生花園 (市有地) の保全 : 条例による保護検討
- 4) 海岸保全 : 石狩浜環境保全連絡会議運営、利害関係者の参加検討
石狩浜の利用と保護の方向性

3. 調査研究

- 1) <新>はまなすの丘メッシュ図への情報集約
- 2) <新>はまなすの丘地形変化の把握
- 3) <新>海浜生態系データベースの整備 (植生・野鳥・昆虫・海生生物等)
- 4) 自然情報収集 : 開花状況、自然情報収集 (ボランティア GP)
- 5) 自然再生 : 砂丘地形及び植生の回復実験 (北大大学院農学研究院 & センター)

4. 環境整備

- 1) はまなすの丘景観保全 : ボランティアによる外来植物除去 (4月、10月)
- 2) 自然ふれあい : 見本園の整備・管理、センター~歴史公園散策路の整備・管理、
親船名無沼観察場の整備・管理、育苗温室での移植用苗育成・管理

5. ボランティア支援

- 1) 組織づくり
- 2) 活動支援